**資源循環型施設建設に係る周辺整備事業民間活力導入可能性調査業務委託
評価基準**

1 評価基準

評価項目	評価の視点	採点	係数	評価点
業務実績	・類似業務の受託実績を十分に有しているか。	10	×1	10
実施体制 実施能力	・必要な経験・能力を有する担当者を配置しているか。 ・円滑に業務を遂行するための管理体制、バックアップ体制が示されているか。 ・市からの要望等に迅速・柔軟に対応できる体制か。	10	×1	10
理解度	・当該業務の趣旨及び内容を十分に理解しているか。 ・本業務の趣旨に沿った的確な提案がされているか。	10	×1	10
具体性 実現性	・提案内容が具体的で実現性の高いものになっているか。 ・提案内容や手順に問題がないか。	10	×2	20
テーマ	・民間意向調査について、事業者の意見・要望を引き出すための有効的な提案がなされているか。	10	×1	10
独自性	・付加価値を高めるような独自性を有する提案があるか。 ・当該業務を遂行する上での創意工夫が感じられるか。	10	×2	20
作業計画	・業務手順や工程が具体的で妥当であるか。	10	×1	10
プレゼン テーション	・分かりやすく説得力がある説明、回答がなされているか ・説明及び質疑応答から、知識や経験、コミュニケーション能力等の高さが感じられるか。 ・業務に対する、取組意欲、熱意が感じられるか	10	×1	10
見積書	20点×(提案価格のうち最低価格/自社提案価格)※小数点以下切り捨て			20
合 計				120

※評価項目ごと、評価の着眼点や配点を基に、提案内容の優劣に応じて付与する点数の基準を定めるものとする。

(採点)

優れている	やや優れている	普通	やや不十分	不十分
10	8	6	4	2

2 留意事項

- (1) 提出された企画提案書等に基づいて選定委員へのプレゼンテーションを行い、本基準に基づいて評価した結果、総得点が最も高い業者を契約候補者とする。
- (2) 評価点の満点は840点とする。(評価者1人あたりの点数120点×評価者7人)
- (3) 最低基準点を504点(満点の60%)とし、それ以上の点数を得た者の中から契約候補者を選定する。
- (4) 最高点の提案者が複数であった場合は、次の方法により順位を決定する。
  - ア 評価項目「見積書」の点数が高い者を上位とする。
  - イ 「見積書」も同点の場合は、評価項目「実現性」の点数が高いものを上位とする。
- (5) 評価者がプレゼンテーションを欠席する場合は、代理者が対応し、代理者の出席が困難な場合は、書類審査をもって代えるものとする。
- (6) 審査結果についての質問及び異議申し立ては受け付けない。